

平成 19 年度 (2007 年度) 東北大学大学院法学研究科
博士課程後期 3 年の課程 (4 月入学) 学生募集要項
(法科大学院修了者特別選抜)

東北大学大学院法学研究科では、法学政治学の分野における優れた研究者の養成に努めてきました。平成 16 年度に法科大学院制度が設けられ、昨年度最初の修了生が輩出されたことを受け、博士課程後期 3 年の課程に関して、法科大学院を修了見込みの者及び修了者を対象とした新たな入学者選抜制度を設けました。

本研究科では、新たな入学者選抜制度を設け、法科大学院において理論的教育と共に実務的教育を受けた者を広く受け入れることを可能にすることにより、不断に高度化し複雑化する現代社会の中で、日々新たに生ずる様々な法的・政治的問題に対して、従来の研究者とは異なる新たな観点から、実践的提言を行うことの出来る優れた研究者を養成したいと考えています。

1. 専攻及び募集人員

法政理論研究専攻 若干名

(注 1) 平成 18 年度より、研究大学院の専攻名を「トランスナショナル法政策専攻」から「法政理論研究専攻」に変更しました。

この変更は、研究大学院における研究・教育の内容と、専攻名との対応関係を重視する立場から行われたものであり、研究大学院内における新たなコースの創設等を意味しません。

法政理論研究専攻においては、従来どおり、法学・政治学のさまざまな分野の理論的・実証的研究を基礎とする教育ならびに研究指導が行われます。

(注 2) 募集人員は、平成 19 年度博士課程後期 3 年の課程学生募集 20 名の募集人員に含むものとします。

2. 出願資格

法務博士 (専門職) 学位取得者または平成 19 年 3 月取得見込み者

備考 1 本特別選抜においては、法科大学院修了が入学の条件となりますが、新司法試験合格は入学の条件にはなりません。

備考 2 出願を希望する者は、出願に先立って、大学院博士課程後期 3 年の課程で指導を受けようとする教員と相談してください。

本研究科に所属している教員の氏名及び専攻分野については、ウェブサイト (<http://www.law.tohoku.ac.jp/staff/>) を参照してください。教員への紹介を希望する者は、法学研究科教務係へ申し出てください。

3. 願書受付期間

平成 19 年 1 月 4 日 (木) から 1 月 10 日 (水) まで

受付時間は、9:00~12:00 及び 13:00~16:30 とします。

なお、郵送の場合も受付期間内に必着とします。

4. 出願手続

出願者は、次の書類をとりまとめ、法学研究科教務係に提出してください。

提出書類		摘要
①	入学願書及び履歴書	本研究科所定用紙
②	受験票及び写真票	本研究科所定用紙
③	成績証明書	法科大学院のもの。 注1を参照してください。
④	リサーチペーパー 3部	博士課程後期3年の課程で、主に志望する研究分野における任意のテーマに関する日本語で執筆された論文 (10,000字程度：A4判、表紙に氏名を明記してください。)
⑤	研究計画書 3部 (原本1部、コピー2部)	今後の研究計画を記載した約2,000字の書面 (A4判)
⑥	法務博士(専門職) 学位取得(見込)証明書	注1を参照してください。
⑦	検定料 30,000円	郵便普通為替証書とし、指定受取人欄には記入しないでください。 ただし、本学法科大学院を19年3月に修了見込みの者は、不要です。
⑧	外国人登録原票記載事項証明書	日本に在留している外国人で入学を志望する者(在留期間が90日を超えない者を除く。)は、市区町村長が発行したものを提出してください。
⑨	受験票送付用封筒(長3)	出願者の住所、氏名及び郵便番号を記入し、350円切手をはったもの
⑩	あて名シール	出願者の住所、氏名及び郵便番号を記入したもの
⑪	その他	外国語試験の免除を希望する者は、免除の要件に該当することを示す公的証明書を提出してください。

注1：本研究科法科大学院を修了した者及び平成19年3月修了見込みの者は、③及び⑥の書類は提出不要です。

注2：受験及び修学上の特別な配慮を必要とする入学志願者のための相談を行っていますので、相談を希望する方は、次の事項を記載した申出書(様式任意)を提出してください。

なお、申出書の提出を理由として、合否判定の際に不利に扱われることはありません。

* 相談の期限：原則として平成18年12月22日(金)まで

* 申出書に記載する内容

- ① 志願者の氏名、住所(連絡先電話番号も記載)、
- ② 出身大学等、
- ③ 受験上特別な配慮を希望する事項、
- ④ 修学上特別な配慮を希望する事項、
- ⑤ これまで認められたことのある特別な配慮の内容、
- ⑥ 日常生活の状況、
- ⑦ その他参考となる資料(現に治療中の者は、医師の診断書を添付)

* 提出先：法学研究科教務係

5. 選考方法

選考は、学力試験、リサーチペーパー、成績証明書等の提出書類の審査結果を総合して行います。

(1) 学力試験

(ア) 外国語試験

英語、ドイツ語及びフランス語のうちから1か国語を出願の際に選択し、受験してください。試験には、語学辞典1冊の持込みを認めます。

ただし、以下のいずれかに該当する者に対しては、外国語試験を免除します。

①国際連合公用語英語検定試験A級に合格している者、実用英語技能検定(英検)準1級以上に合格している者、ケンブリッジ英語検定試験First Certificate in English(FCE)に合格している者、TOEFLのスコアが180点以上(computer-based test)または505点以上(paper-based test)の者、TOEICのスコアが680点以上の者。

②Zertifikat Deutsch(ドイツ語基礎統一試験 ZD)に合格している者。ドイツ語技能検定試験3級以上に合格している者

③実用フランス語技能検定試験3級以上に合格している者

免除を希望するものは、出願の際、上記の要件に該当することを示す公的証明書を提出してください。

(イ) 専門科目試験

以下に掲げる試験科目の中から、主に研究しようとする科目1科目を出願の際に選択し、受験してください。

なお、試験には、六法を貸与します。

[試験科目]

民法、商法、民事訴訟法、破産法、国際私法、労働法、社会保障法、経済法、知的財産法、憲法、比較憲法、行政法、租税法、刑法、刑事訴訟法、刑事政策、国際法、法理学、日本法制史、西洋法制史、英米法、政治学、西洋政治思想史、国際政治学、比較政治学、行政学、ヨーロッパ政治史

(ウ) 口述試験

提出したリサーチペーパー及び研究計画書を中心に行います。

(2) 試験日時

(ア) 外国語試験

平成19年2月6日(火) 10:00~12:00

(イ) 専門科目試験

平成19年2月6日(火) 13:00~14:30

(ウ) 口述試験

平成19年2月6日(火) 15:00～ 2月14日(水)の間

注：口述試験について、その日時を変更することがあります。

その場合には、あらかじめ該当者にその旨を通知しますので、注意してください。

6. 合格者発表

平成19年2月23日(金)

法学研究科事務室前及び東北大学大学院法学研究科ホームページへの掲示(午前11時の予定)とともに、受験者全員に選考結果を通知します。

7. 入学時の必要経費

(1) 入学料 282,000円(編入学者のみ) (予定額)

(2) 授業料前期分 267,900円(年額535,800円) (予定額)

[上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。]

8. その他

(1) 出願書類等を郵送する場合には、書留郵便としてください。

(2) 出願書類の用紙を請求する者は、宛先(住所、氏名及び郵便番号)を明記し、200円分の切手をはった返信用の封筒(角形2号:A4判の書類が入る大きさ)を同封して、郵便で請求してください。その他、試験について郵便で照会する者は、所要の切手をはった封筒を同封してください。

(3) 出願手続後の書類記載事項の変更は認めません。

(4) 出願のため提出した書類及び検定料は返却しません。

(5) 個人情報の取扱いについて

① 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施、入学手続き、入学後の奨学・厚生補導並びに修学指導に関する業務を行うために利用し、この目的以外には利用しません。

② 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。

平成18年10月

郵便番号 980-8576

仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院法学研究科

電話 (022) 795-6176

<http://www.law.tohoku.ac.jp/>